

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月31日

上場会社名 株式会社ナガワ 上場取引所 東
 コード番号 9663 URL <https://group.nagawa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新村 亮
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員総務部長 (氏名) 久納 正義 (TEL) 03-5288-8666
 四半期報告書提出予定日 2023年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,160	2.6	785	△15.7	988	△8.0	662	△10.3
2023年3月期第1四半期	6,975	△1.1	931	△7.1	1,074	△6.0	739	△1.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,593百万円(176.8%) 2023年3月期第1四半期 575百万円(△17.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 42.16	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	47.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	59,070	54,130	91.6
2023年3月期	58,806	53,480	90.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 54,130百万円 2023年3月期 53,480百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,700	8.9	2,300	12.6	2,400	4.8	1,650	2.9	104.94
通期	35,000	10.6	5,200	20.7	5,400	15.5	3,700	18.2	235.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	16,357,214株	2023年3月期	16,357,214株
2024年3月期1Q	635,107株	2023年3月期	633,507株
2024年3月期1Q	15,722,541株	2023年3月期1Q	15,721,220株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料については、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 (円、銭)
当連結累計期間	7,160	785	988	662	42.16
前連結累計期間	6,975	931	1,074	739	47.01
前年同期増減率(%)	2.6	△15.7	△8.0	△10.3	△10.3

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和やインバウンド消費拡大により、緩やかな景気回復傾向にあるものの、ウクライナ情勢の長期化や物価上昇、世界経済の減速等による景気の下振れリスクを内包した不透明な状況となっております。

このような環境のもと、今後の需要拡大を見据えた展示場の拡充や新規開設による積極的な投資を行ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は71億6千万円(前年同期比2.6%増)、営業利益は7億8千5百万円(前年同期比15.7%減)、経常利益は9億8千8百万円(前年同期比8.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億6千2百万円(前年同期比10.3%減)となりました。

セグメント別の概要は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	連結損益計算書 計上額
	ユニット ハウス事業	モジュール・ システム建築 事業	建設機械 レンタル事業	計		
売上高	6,097	817	246	7,160	—	7,160
営業利益	737	88	△27	798	△13	785

(ユニットハウス事業)

ユニットハウス事業におきましては、販売は、常設展示場での新たな需要拡大を目的としたキャンペーンを実施し、受注拡大に努めてまいりました。レンタルは、前期末から続く高い稼働率を維持できたことから堅調に推移しました。

この結果、当事業のセグメント売上高は60億9千7百万円(前年同期比0.0%減)となりました。また、セグメント利益は、7億3千7百万円(前年同期比17.8%減)となりました。

(モジュール・システム建築事業)

モジュール・システム建築事業におきましては、前期より開設を開始したモジュール建築展示場をさらに新設、拡充して受注拡大に努めてまいりました。

この結果、当事業のセグメント売上高は8億1千7百万円(前年同期比14.0%増)となりました。また、セグメント利益は、8千8百万円(前年同期比34.5%増)となりました。

(建設機械レンタル事業)

建設機械レンタル事業におきましては、北海道南部地域に密着した営業活動の強化に努めてまいりました。

この結果、事業のセグメント売上高は2億4千6百万円(前年同期比54.2%増)となりました。また、セグメント損失は、2千7百万円(前年同期のセグメント損失は1千7百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ25億5千万円減少し、208億7千7百万円となりました。その主な要因は、商品及び製品が6億9千9百万円増加した一方、現金及び預金が12億4千万円、売掛金が10億3千2百万円、契約資産が5億9千1百万円、原材料及び貯蔵品が2億1千5百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ28億1千4百万円増加し、381億9千2百万円となりました。その主な要因は、投資有価証券が22億7千3百万円、貸与資産が3億5千1百万円、建物及び構築物が1億7千万円、建設仮勘定が1億2千6百万円それぞれ増加した一方、繰延税金資産が1億3千7百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ2億6千4百万円増加し、590億7千万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ6億4千8百万円減少し、45億9千7百万円となりました。その主な要因は、その他の流動負債が2億4千3百万円増加した一方、買掛金が5億3千1百万円、未払法人税等が4億1千7百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ2億6千2百万円増加し、3億4千2百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億8千6百万円減少し、49億3千9百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ6億5千万円増加し、541億3千万円となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金が9億3千6百万円増加した一方、利益剰余金が2億8千万円減少したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は、91.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月15日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。

なお、今後の見通しにつきましては、引き続き検討を行い、連結業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示するものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,870	9,630
受取手形	1,372	1,252
電子記録債権	1,618	1,613
売掛金	4,559	3,527
契約資産	815	224
商品及び製品	2,708	3,408
仕掛品	267	289
原材料及び貯蔵品	922	706
その他	293	227
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	23,428	20,877
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産（純額）	11,541	11,892
建物及び構築物（純額）	2,437	2,608
土地	7,340	7,340
建設仮勘定	245	371
その他（純額）	212	221
有形固定資産合計	21,777	22,435
無形固定資産	244	239
投資その他の資産		
投資有価証券	12,193	14,466
敷金及び保証金	683	724
退職給付に係る資産	12	18
繰延税金資産	137	—
その他	329	309
投資その他の資産合計	13,356	15,518
固定資産合計	35,378	38,192
資産合計	58,806	59,070

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,777	2,245
未払法人税等	768	350
賞与引当金	280	387
役員賞与引当金	69	19
資産除去債務	1	2
その他	1,347	1,591
流動負債合計	5,246	4,597
固定負債		
長期末払金	24	24
資産除去債務	52	51
繰延税金負債	—	263
その他	2	2
固定負債合計	80	342
負債合計	5,326	4,939
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,855	2,855
資本剰余金	8,855	8,855
利益剰余金	42,996	42,716
自己株式	△1,820	△1,820
株主資本合計	52,887	52,606
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	608	1,544
為替換算調整勘定	△15	△20
その他の包括利益累計額合計	593	1,524
非支配株主持分	—	—
純資産合計	53,480	54,130
負債純資産合計	58,806	59,070

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	6,975	7,160
売上原価	4,001	4,176
売上総利益	2,974	2,984
販売費及び一般管理費	2,042	2,199
営業利益	931	785
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	126	189
受取賃貸料	3	5
為替差益	14	6
雑収入	9	8
営業外収益合計	156	214
営業外費用		
株式報酬費用	13	11
雑損失	0	0
営業外費用合計	13	11
経常利益	1,074	988
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	0	12
特別利益合計	0	12
特別損失		
固定資産処分損	0	4
特別損失合計	0	4
税金等調整前四半期純利益	1,074	996
法人税、住民税及び事業税	345	343
法人税等調整額	△9	△9
法人税等合計	335	333
四半期純利益	739	662
親会社株主に帰属する四半期純利益	739	662

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	739	662
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△151	936
為替換算調整勘定	△11	△5
その他の包括利益合計	△163	931
四半期包括利益	575	1,593
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	575	1,593
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	ユニット ハウス事業	モジュール・ システム建築 事業	建設機械 レンタル事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	6,099	716	159	6,975
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	6,099	716	159	6,975
セグメント利益又は損失(△)	897	65	△17	945

(参考情報)

所在地別の売上高及び営業利益は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	日本	タイ	合計
売上高			
外部顧客への売上高	6,965	9	6,975
所在地間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	6,965	9	6,975
営業利益又は損失(△)	947	△15	931

(注) 全社費用は、日本に含めて表示しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	945
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△14
四半期連結損益計算書の営業利益	931

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	ユニット ハウス事業	モジュール・ システム建築 事業	建設機械 レンタル事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	6,097	817	246	7,160
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	6,097	817	246	7,160
セグメント利益又は損失(△)	737	88	△27	798

(参考情報)

所在地別の売上高及び営業利益は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	日本	タイ	合計
売上高			
外部顧客への売上高	7,160	—	7,160
所在地間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	7,160	—	7,160
営業利益又は損失(△)	804	△19	785

(注) 1. 全社費用は、日本に含めて表示しております。

2. インドネシアは、PT.NAGAWA INDONESIA INTERNATIONALの清算が終了したため、除外しております。

なお、この変更に伴い、前第1四半期連結累計期間の参考情報は、当第1四半期連結累計期間における所在地別の区分により組み替えて表示しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	798
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△13
四半期連結損益計算書の営業利益	785

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。